

2) 道産豚肉の母 大ヨークシャー「ハマナス W2」

(大ヨークシャー新系統豚「ハマナス W2」)

北海道立畜産試験場 家畜研究部 中小家畜育種科

1. はじめに

大ヨークシャーは母豚としてコマーシャル繁殖雌豚生産に利用されるため、繁殖能力および肢蹄の強健性が必要となる。

「ハマナス W2」は「ハマナス W1」を上回る繁殖能力と肢蹄の強健性および産肉能力とを兼ね備え「ハマナス W1」の筋肉内脂肪含量が多いという特徴ある肉質を受け継いでいる。

2. 造成経過

基礎豚(0世代)は「ハマナス W1」とスウェーデンからの導入豚(以降導入豚)を正逆交配し生産した雄241頭および雌253頭から家系内選抜により雄、雌を選抜し種豚群を構成した。豚は生後12ヶ月で初産分娩することから初産産子について能力検定を実施、育成豚を選抜、繁殖種豚群を更新することにより、6年間で6世代の育成、能力検定、選抜を繰り返す基本計画に従って系統豚を造成した。繁殖種豚群の大きさは雄15頭、雌60頭を基準とした。

3. 特性の概要

- (1)「ハマナス W2」は基礎豚に比べて産肉能力で日増体重が 80g 以上大きい。背脂肪厚は基礎豚と同程度で適正である。
- (2)「ハマナス W2」の初産時における総産子数(育種価)は世代が進むにつれて高くなった。第6世代で 10.5 頭となり、ハマナス W1 の 9.3 頭を上回った。
- (3)肢蹄の強健性を表す肢蹄スコアは世代が進むにつれて最適値 5 からの偏差が縮小し最適値に近づいた。
- (4)「ハマナス W2」のロース芯脂肪含量は最終世代の去勢雄で 3.6%とハマナス W1 と同様に高い値を示した。

(5)「ハマナス W2」雌をランドレース雄と交配し生産したコマーシャル繁殖雌豚は高い繁殖能力を有していた。

(6)三元交雑肉豚の発育速度および飼料の利用効率は良好であった。ロース芯脂肪含量は去勢雄が 3.96%、雌が 3.68%と高く、枝肉の脂肪は融点の高いしまりのある脂肪であった

4. 普及態度

(1)普及対象地域

北海道全域

(2)普及見込み

ハマナス W2 はハマナス W1 の後継系統として道内養豚場に供給され、全道の全肉豚生産量 92 万頭の約 10%を生産し、このシェアはさらに拡大される計画にある。

(3)飼養上の注意事項

1)本系統はハマナス W1 と同様に系統間交雑での利用を基本とする。

2)高い繁殖能力を生かす適正な飼養管理技術が重要である。

【用語の解説】

コマーシャル繁殖雌豚:大ヨークシャー(ハマナス W2)雌にランドレース雄を交配し生産された一代交雑豚の雌を言い、一般養豚農家にてデュロック雄と交配し三元雑種肉豚を生産する。

W2L:「ハマナス W2」にランドレース(L)を交配して生産した交雑雌豚。

W1L:「ハマナス W1」に L を交配して生産した交雑雌豚。

W2LD: W2L にデュロック(D)を交配して生産した三元交雑肉豚。

表1 ハマナス W1、基礎豚¹⁾とW2 の比較

	日増体重(g) ²⁾		背脂肪厚(mm) ²⁾		総産子数 ²⁾ (頭)	離乳頭数 ²⁾ (頭)
	雄	雌	雄	雌		
ハマナス W1	970	881	13	13	9.3	5.8
基礎豚	1004	953	17	18	9.7	7.4
ハマナス W2	1155	1051	19	17	10.5	8.8

注 1)基礎豚:ハマナス W1 とスウェーデンからの導入豚との正逆交配で作成

注 2)基礎豚およびハマナス W2 は SPF 条件下で検定

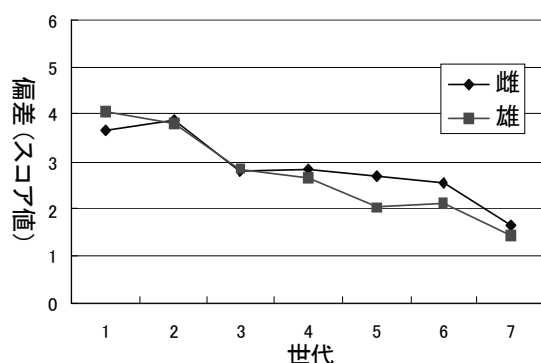


図1 肢蹄の最適値からの偏差に関する世代推移(6部位合計)

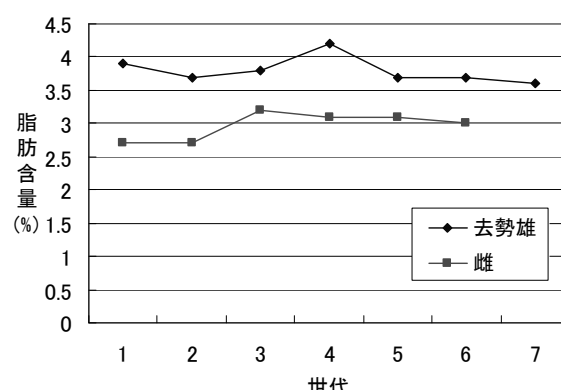


図2 ローズ芯脂肪含量の世代推移

表2 W2L と W1L の産子成績の比較

	総産子数		正常産子数	
	W2L	W1L	W2L	W1L
初～6 産次	13.7±2.8 ^A	12.2±2.9 ^B	12.2±2.5 ^a	11.2±2.5 ^b

AB 間: p<0.01、ab 間: p<0.05 の水準で有意差有り、

表4 W2LD の枝肉成績(皮剥法)

	N	出荷日齢 (日)	枝肉重量 (kg)	歩留り (%)	背脂肪厚 (mm)	格付け成績(頭)			上物率 (%)
						上	中	並	
去勢雄	29	138±7	70.7±1.8	65.5±2.0	19.8±4.4	16	10	3	55.2
雌	32	144±6	71.8±2.0	65.7±0.7	17.3±3.7	25	5	2	78.1
平均	61	141±8	71.3±2.2	65.6±1.3	18.5±4.3	41	15	5	67.2

注)皮剥法における枝肉格付け「上」の範囲は、枝肉重量:65～80kg、背脂肪厚:13～24mm

表3 W2LD の日増体重および飼料要求率

	N	日増体重 (g/日)			飼料要求率		
		30～70kg	70～105kg	30～105kg	30～70kg	70～105kg	30～105kg
去勢雄	5	1138±87	1124±95	1131±87	2.28±0.22	3.00±0.12	2.61±0.08
雌	5	976±26	984±108	977±49	2.52±0.10	2.87±0.13	2.68±0.10